

博士前期課程(修士) / 実践看護学領域 / 子どもと家族の看護学分野
科目コード: 230001

子どもの発達援助論 Child Development and Health

担当教員	千原裕香、戸部浩美、米田昌代、瀬戸美津子				
実務経験					
開講年次	1年次前期	単位数	2	授業形態	講義
必修・選択	選択	時間数	30		
Keywords	子ども、成長・発達、理論の活用、少子化、育児不安・困難、虐待、子育て支援、ペアレンティング・プログラム				
学習目的・目標	<p>目的: 子どもと家族を生涯発達の視点から捉え、子どもの成長・発達、健康生活、家族や養育環境、これらをサポートする看護職の機能について理解を深めるために、関連する理論・概念、関連領域の知識や研究知見について学ぶ。</p> <p>目標:</p> <p>1) 子どもの成長・発達や健康、子育てをする家族の健康に関する理論・概念、関連領域の知識や研究知見を理解できる。</p> <p>2) 看護における理論や概念の重要性と、理論や概念を実践活動にどのように応用・活用していくことができるかを理解できる。</p>				

授業計画・内容

回	内容	授業方法	担当
1, 2	1)生涯発達の視点、発達過程と発達段階 2)発達理解の鍵となる重要な見解 3)理論や概念を学ぶ意味 4)親(母)子関係の理論:ボウルビーの愛着理論	講義/討論	千原
3	精神分析理論 (1)フロイトの心理的発達理論 (2)エリクソンの心理社会的理論	プレゼン/討論	千原
4	認知理論 (1)ピアジェの認知発達理論 (2)ビゴツキーの社会文化的認知理論	プレゼン/討論	千原
5	行動学的社会認知理論 (1)パブロフの古典的条件づけ (2)スキナーのオペラント条件づけ (3)動物生物学的(動物行動学)理論(ローレンツら)	プレゼン/討論	千原
6	1)バンデューラーの社会認知理論 2)プロッフェンブルーナーの生態学的理論	プレゼン/討論	千原
7	子どもの成長・発達と養育環境 I : 少子化とその背景、少子化対策	プレゼン/討論	千原
8, 9	子育て不安や困難の実態、子育て支援/母子保健システム、子育てプログラム	プレゼン/討論	千原
10	親のためのレジリエンスプログラム	講義/討論	戸部
11	母親へのグループ支援:ペアレントプログラム「Nobody's Perfect」親支援プログラム	講義/討論	米田
12	子どもの成長・発達と養育環境 II : 発達障害および取り巻く現状と対策	プレゼン/討論/講義	瀬戸
13~15	「Nobody's Perfect」親支援プログラムの見学	演習/討論	米田、千原
教科書	なし		
参考図書等	1 Jhon W.Santrock:Life-Span Development,McGraw-Hill,2006 2 森山美知子:家族看護モデル アセスメントと援助の手引き、医学書院 3 ジャニス・ウッド・キャタノ:親教育プログラムのすすめ方—ファシリテーターの仕事、ひとなる書房, 2002		
評価指標	1 出席状況・授業への参加状況 40% 2 プレゼンテーション 40% 3 事前学習 20%		
関連科目			
教員から学生へのメッセージ			